

家庭数配付



未来への夢や希望が抱け、学が楽しさがいっぱいの学校

花小 50th Anniversary !



花小 CS ビジョン:「もっと地域を好きになる！」
—保護者と地域と学校で、子どもを育てる—

花小 CS だより
コミュニティ・スクール

第7号

R5 学校経営協議会(CS 会議)日程

第1回 4月27日(木)
第2回 6月17日(土)
第3回 9月9日(土)
第4回 10月21日(土)
第5回 11月9日(木)
第6回 12月14日(木)
第7回 1月13日(土)
第8回 2月3日(土)
第9回 3月14日(木)

令和 5 年 1 2 月 2 5 日
学 校 経 営 協 議 会 会 長
中 條 浩 美
小平市立花小金井小学校長
高 橋 良 友

CS 委員より

※CS 委員は学校や地域の行事で子ども達や学校の様子を拝見しています。気軽に声をかけてください。

深川 真人（花小園芸ボランティア）

「バイオフィリックデザイン」…聞きなれない言葉ですが、建築やインテリア業界では数年前から使われています。わかりやすく言うと緑化ですが、視覚・聴覚・嗅覚・触覚を通じてより自然を感じられるように空間をデザインするという意味だそうです。私たちが住んでいる小平市は緑豊かな所で緑化の必要がないくらいですが、東京全体でみると世界の主要都市と比べ緑の量が 1/10 しかない指摘されています。屋外で不足している緑を屋内で補おうとする傾向が以前にも増して強くなっているようです。緑豊かな小平市に住んでいる花小の児童のみんなと花と緑に楽しく接する機会を増やせるように心掛けていかなければいけませんね。さて、異常気象、世界情勢不安や物価高と良い話題が少なかった一年ですが、今年は南天の実付きがとても良いようです。南天は<難を転じて福となす>の語呂合わせから縁起物としてお正月飾りに使われます。南天の実の豊作にあやかり良い年を迎えられるといいですね。

第 6 回 CS 会議記録

会長挨拶（中條）

50 周年、本当にありがとうございました。ぼのぼのした感じの、とても良い会でした。先週の土曜日に、避難所開設訓練を行いました。当日、たくさんの方に集まっていただきました。見学も 20 名くらいありました。無事に終わって良かったと思っています。今年も残すところわずかですが、よろしくお願いします。

学校より（校長）

・50 周年の式典、祝賀会について ・校舎の増築工事について ・3 学期からの教材費集金について

生活指導主任より（二階堂）

・50 周年記念集会、記念学習について ・学校評価（後期）について
・ふれあい月間（11 月）について ・校舎増築に伴う、休み時間の遊びについて

各プロジェクト(交通安全対策プロジェクト、健全育成プロジェクト)

A：交通安全対策プロジェクト

【交通安全声かけ応援ポスター】
・進捗状況の確認

B：健全育成プロジェクト

【本棚のストッパー】
図書室の先生や地域教育支援コーディネーターの田中さんより本棚のストッパーがかなり古くなって劣化していると伺い、図書ボランティアの保護者へ作成をお願いしました。新しいものを 50 個ほど作成していただき、図書室にお渡ししました。気持ちよく本を読んでもらえたら嬉しいです。図書ボランティアの皆さんありがとうございました。

【戦争・平和についての本の掲示】

保護者の会で企画していた HIPPY さんの特別授業（平和教育）に合わせて学校にも協力をいただき、花小図書室に戦争や平和に関する本のコーナーを作っていただきました。現在 HIPPY さんの授業の効果で、戦争に関連した本の貸し出しがすごく増えているとの報告がありました。

学習ボランティア（田中）

・持久走記録会のボランティアについて ・ミシンのボランティアについて

青少対（東海）

・どんど焼きについて

民生児童委員（鐺木）

・地域の手伝いについて

人権教育（森井）

・相互理解や多様性の理解など、6 年生に対して、多岐にわたる人権の内容を扱った。子ども達はすごくよく聞いてくれた。ワークシートに感想をたくさん書いてくれた。

その他

・1 年生の計算ブロック、計算カードについて ・給食の試食会について



副会長あいさつ（齋藤）

皆さんが学校のことをすごく考えておられる。プロジェクトも、“子供たちのため”が、すごくよくわかる。プロジェクトをなんとか完成させて、子供たちが喜んでくれる姿を見られたらいいと思います。これからも、よろしくお願いします。

12／9（土） 避難所開設訓練を実施しました！！（齋藤）



当日は快晴で季節外れの暖かさの中、32名もの方々にご参加いただきました。午前9時から、まずは2班に分かれて総合受付所と要支援者受付所を設置。次に体育館内の一般者避難所を部分ごとに設置する3グループ、体育館内及び校内に掲示物を貼るグループ、事務局スペースや一般者受付所を設置するグループの5グループに分かれて活動しました。その後は全グループでプールから水を吸い上げる電動ポンプの搬送、電動ポンプから水を流す為のホース延長、トイレ自体の設営など、マンホールトイレを設置しました。さらに発熱等有症状者避難所にはパーテーションを組み立て、最後に各要支援者避難スペースを確認し、ほぼマニュアル通りに避難所が開設できる段階までの訓練は終了しました。

ご参加いただいた皆様の「防災意識がいかに高いか」は、積極的な行動により予定時間が大幅に短縮となったこと、また訓練後のアンケートに回答された全員から「参考になった」、8割以上の方から「災害時に避難所開設に協力する」との回答によって、証明されました。

さらに午後からは見学に来られた方も20名を超えました。大震災時には、一人でも多くの方が「避難所の開設というのはこういう感じなんだ」ということを知っておくことが迅速な災害時の行動につながります。

今回の訓練でいただいたご意見を加味して多少の修正を行いますが、花小金井小学校避難所開設詳細マニュアルはほぼ完成となります。しかし、災害は生き物のごとく様々な顔を見せます。その時その時によって臨機応変に対応せざるを得ません。ただ基礎となるマニュアルがあるからこそ応用することもできます。

大災害はそろそろ来ると言われながらも本当にいつ起こるか誰にもわかりません。そして、その時どこにいるのか、何をしているのか、助かるのか、誰かに助けてもらえるのか、それもわかりません。ぜひ今後とも防災訓練等には積極的にご参加いただき、他人事ではなく自分事として考えていただきたいと思います。

結びに、今回の訓練につきまして、ご協力いただきました皆様、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

12／12（火） 50周年記念学習（平和学習） 報告（椎名）

【50周年記念学習『ヒロシマを学び、平和を考える』】

12月12日（火）に広島から特別講師に HIPPY さんを招いて、『ヒロシマを学び、平和を考える』を行いました。HIPPY さんの朗らで優しく明るい人柄、また心に刺さるような歌声や歌詞を全力で伝えてくれた事で、戦争や平和や命という難しいテーマも、子どもたちの心に届いたのではないかと感じました。

疎開の話をしていた時に、子どもたちは実際の自分たちと重ね、怖くなったり悲しくなったりして泣いてしまった子どももいましたが、その悲しいという気持ちを今後大切にして、一番大切な『戦争は絶対にいけない』ということを学んでくれたらと思います。

後半は、雰囲気ガラリと変わり、まるでライブハウスにいるようでした。体育館の底が抜けると思うほどの盛り上がりで、子どもも先生もお手伝いの保護者も全ての人がひとつになった感じが今でも忘れません。

子どもたちの感想もびっしり書いてある子が多かったです。少しだけ紹介いたします。

- ・HIPPY さんが、歌を交えて明るく伝えてくれたから、悲しい気持ちも飛び、心から楽しくなり、自分の命を大切にしようと思った。
- ・心に花火が打ち上がった！
- ・戦争を止めるのは難しいけど、平和を作るのは簡単だから平和を作っていきたい。
- ・雰囲気から、持ってもいないのにペンライトを持っていた気持ちになった。
- ・体育館のみんなが一つになった気がした。
- ・君の捧げる応援歌を生で聞いて、感動して涙が出そうになった。
- ・今日のことは一生忘れない！
- ・生きていることは当たり前ではないと実感した。今できることを精一杯やります。

などなど。それぞれ色んなことを感じた5時間目になりました。

【折り鶴について】

皆さんにご協力いただいたたくさんの折り鶴ですが、学校を代表して6年生に、折り鶴シャワーの担当をしてもらいました。寄付していただいた折り鶴は、保護者の方より千羽鶴にさせていただけると申し出がありましたので、広島にある平和記念公園内の「原爆の子の像」へ捧げることになりました（広島市役所へは問い合わせ済みです）。HIPPY さん、素敵な時間をありがとうございました。

CS(コミュニティ・スクール)とは？

CSとは、学校経営協議会を設置した学校のことで、学校経営協議会とは、子どもの周りにいる地域の大人が互いに協力し合って、自分のまちの子ども達を守り、育てようとするための仕組みです。

CSの目的は、保護者や地域住民の学校経営への参画と連携をすすめ、地域に開かれた学校づくり、地域に支えられた学校づくりをしていくことです。

令和5年度 学校経営協議会委員(CS委員)の皆様 ※敬称略			
会 長	中條 浩美	(花小サポーターズ代表)	
副会長	齋藤 貴彦	(小平市職員・樹医)	
	天野 岳洋	(花小金井南公民館館長)	
	鍵山 智子	(地域教育コーディネーター)	
	錦木美知子	(民生委員児童委員)	
	瓦井千恵子	(民生委員児童委員)	
	椎名 理沙	(保護者の会委員長)	
	田中 京子	(地域教育コーディネーター)	
	東海 祐子	(花小地区青少対会長)	
	深川 真人	(花小金井小学校園芸ボランティア)	
	堀井 賢治	(花小金井南中学校校長)	
	松浦 竹美	(花小地区青少対副会長・小平市青少年委員)	
	森井 良子	(元小平市教育委員会教育長職務代理者)	
	大澤 宏史	(花小金井小学校副校長)	